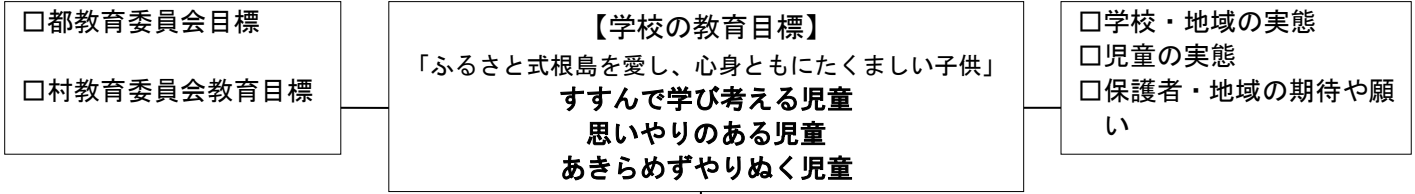


令和6年度「授業改善推進プラン」 【学力向上を図るための全体計画】

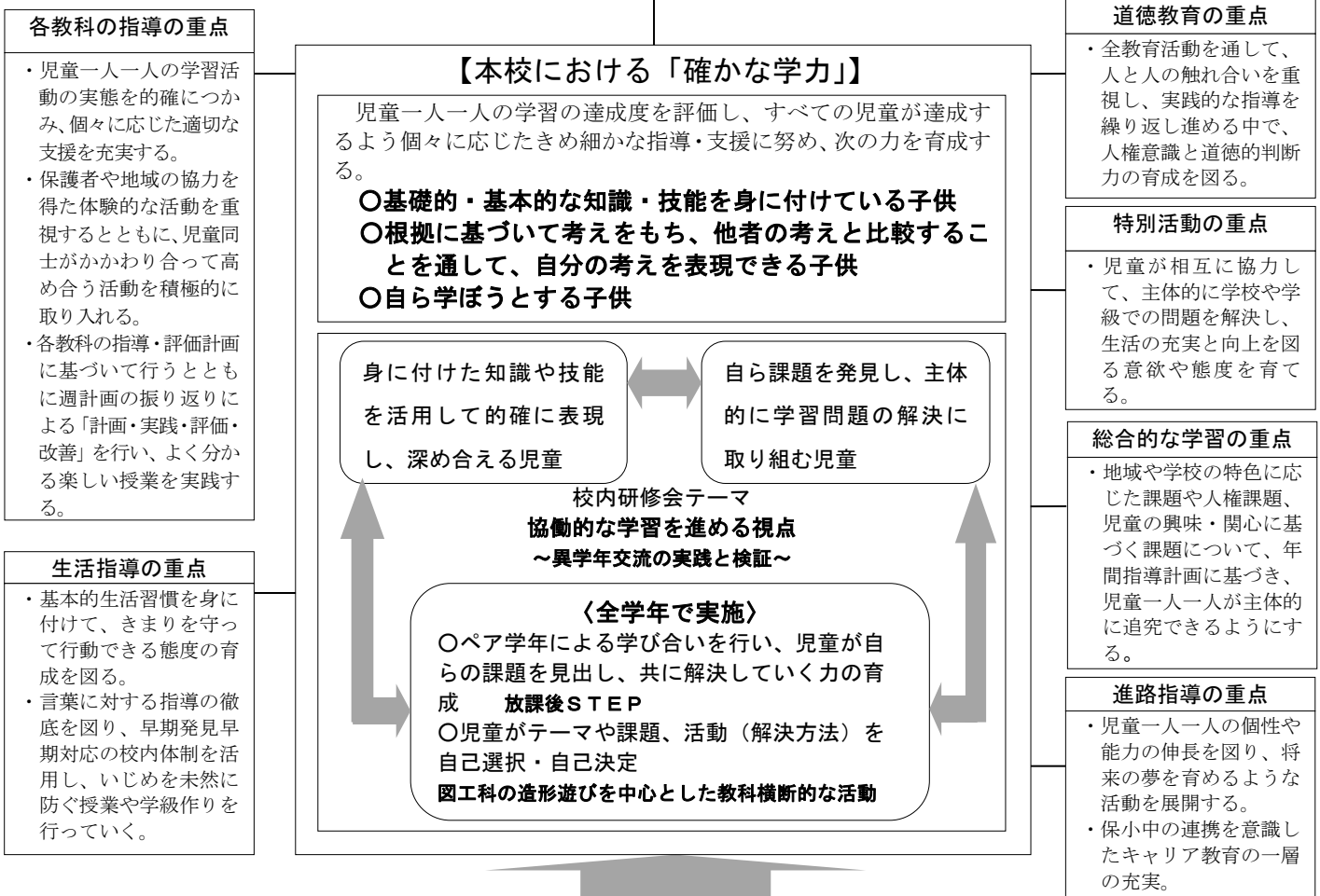
式根島学園式根島小学校



【学力向上にかかわる学校経営方針】

「式根島小学校に通わせてよかった」と評価される指導力をもった教員集団

○全ての基盤となる基本的生活習慣を育成する。
 ○学力調査等を有効活用し、実態の把握と分析を行い、具体的な課題に対する方策を打ち出す。
 ○基礎・基本の定着に努めるとともに、思考力・判断力・表現力の向上を図り、自他の考えを深める授業を展開する。
 ○合同学習や中学校との連携授業等、組織的な取り組みを計画的に進める。



指導内容・方法の工夫	教育課程編成上の工夫	評価活動の工夫	校内研究や研修の工夫
・少人数学級の利点を生かし、児童一人一人の実態を把握し、それに対応した指導を行い、基礎・基本の定着を図っていきます。 ・計画的に児童同士の学び合い学習を取り入れて、他者との関わりを重視していきます。 ・標準学力調査の分析を活かし、個々の学力状況の分析を深め、指導内容や指導方法の改善に努めていきます。	・授業時数の確保に努め、年間指導計画と評価計画に基づいて計画的かつ確実に授業を実施していきます。 ・年間授業時数増加を見据え、計画的な学校運営を行っていきます。 ・地域教材を活かした学習を計画し、ふるさと式根島を愛する児童の育成を図ります。	・年間指導計画の中で、毎時間のねらいと観点を明確にし、あわせて各授業の評価規準を設定していきます。 ・毎時間の授業では、評価計画に則って、児童一人一人の学びを評価していきます。 ・「特別の教科 道徳」では、児童の変容がわかるように記録をしていきます。	・小中連携による、中学校教員を迎えての連携授業（音楽・図工・家庭科）や協力授業、相互の授業参観などの授業交流を図っていきます。 ・実践事例研修を通じて、小中の教員が授業力の向上を図っていきます。